

令和6年度関東信越地区高等専門学校体育大会

バスケットボール競技 実施要項

- 1 主催 関東信越地区高等専門学校体育協会
- 2 主管 関東信越地区高等専門学校体育協会バスケットボール専門部
- 3 後援 一般社団法人東京都バスケットボール協会
- 4 開催校 東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス
- 5 期日 令和6年6月28日(金) 開会式 16時00分
6月29日(土) 試合開始 9時00分
6月30日(日) 試合開始 9時00分
閉会式 競技終了後

※参加校数により、1日目の試合開始時間の変更がありうる。

- 6 会場 駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場
〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1
TEL 03-3421-6199
東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス 体育館
〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40
TEL 03-3471-6331

- 7 参加資格 (公財)日本バスケットボール協会(JBA)に加盟登録されている高等専門学校であり、その団体の一員として協会に個人登録されている学生に限る。
なお、ベンチで指揮をとるヘッドコーチに関しては、JBAのコーチライセンスを有することが望ましい(全国大会出場チームはC級以上が必須)。

- 8 参加人員 (出場校ごと)引率責任者1名、ヘッドコーチ1名、マネージャー1名、男子選手15名以内、女子選手12名以内とする。アシスタントコーチ(AC)を必要とする場合には、当該校の校長の承諾を得て、「承諾書」を開催校競技本部に提出することによりベンチに入ることができる(JBAのコーチライセンスを有し、かつ当該校の校長が認めれば本科・専攻科生もACにできる)。
ベンチに入ることができる者(選手、マネージャーを除く)の条件は以下の通り。

	教職員	学外コーチ	学生
引率責任者	○	×	×
ヘッドコーチ	○	○	×
アシスタントコーチ	○ ^{※1}	○ ^{※1}	○ ^{※2}

- ※1 学校長の許可を得て「承諾書」が提出された者。
- ※2 JBA のコーチライセンスを有し、かつ学校長が認めた者。

9 競技規則 現行（公財）日本バスケットボール協会競技規則による。

10 競技方法 男子：＜予選＞リーグ戦およびリンク戦。＜準決勝・決勝＞トーナメント戦。

3位決定戦は行わない。

＜予選リーグ（1日目）＞

Xブロック 令和5年度優勝校を含む3チーム（リーグ戦、各チーム2試合）

Yブロック 令和5年度準優勝校を含む3チーム（リーグ戦、各チーム2試合）

Zブロック 令和5年度3位を含む4チーム（リンク戦、各チーム2試合）

全ての試合について同点の場合は延長戦を行う。

各ブロックの順位は①～④の順で決定する。①勝率により決定する。②勝率が同じ場合は得失点差により決定する。③得失点差が同じ場合は総得点の多い方を上位とする。④総得点と同じ場合はゴールアベレージ（総得点/総失点）により決定する。

※ただし、Zブロックに関しては、②の前（①の次）に「勝率が同じ場合は直接対戦の勝者を上位とする」という判断基準を入れる。

＜決勝トーナメント（2日目）＞

準決勝の対戦は、[X1位] vs [Z2位]、[Z1位] vs [Y1位] とする。

女子：トーナメント戦。3位決定戦は行わない。

令和5年度優勝校、準優勝校にそれぞれ第1、第2シード権を与える。

ただし、第2シード（令和5年度準優勝校）に関しては、参加チーム数が5チーム以下だった場合は設定しない。

※男女とも、参加校数によって競技方法を変更する場合がある。

11 全国大会進出条件 男子：本大会の優勝校および準優勝校（2チーム）

女子：本大会の優勝校（1チーム）

12 競技上の注意

- (1) ベンチは、対戦表の左側に記載されたチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ゴールは自ベンチ側のバスケットを先攻する。
- (2) ベンチに入る者は、引率責任者、ヘッドコーチ、マネージャー、選手とする（ただし、アシスタントコーチを必要とした高専は、所定の手続きをとった後にベンチに入ることができる）。なお、試合開始前、スコアシートへのサインは、ヘッドコーチが行うこと。
- (3) パンツの丈やデザインなど、競技規則に合致したユニホームを濃淡2色準備し、組み合わせ番号の若いチーム（対戦表の左側チーム）が淡色を着用する。ただし、2回戦以降は、対戦校同士の話し合いで決めてもよい。また、ソックスの色はチームで統一すること。
- (4) ユニホームの番号は、0または00を含む1～99番までの番号とし、エントリー後の番号の変更は原則認めない（選手変更は所定の様式で期限までに申し出る）。当初の申込みが参加人

員（定員）に余裕のある場合も、新たな選手の追加は認めない。なお、登録選手の抹消のみ（補充しない）の場合は申請不要。

- (5) 留学生を含む外国人選手のエントリー数については制限を設けない。ただし、同時にプレーできる外国人選手は1名とする（オンザコート1）。外国人選手とは、日本国籍を持たず高等専門学校に入学した選手をいう。日本国籍を持たなくとも「教育基本法」「学校教育法」で定める小学校教育および中学校教育・中等教育学校の前期部分（義務教育）を修了した者は、日本人選手と同等と見なす。上記の条件を満たしていない外国人選手がエントリーする場合には、参加申込書の外国籍欄に○印を付けること。また、JBA の外国人選手の国際移籍に関する規定を満たすこと。
- (6) 試合開始時間が遅れた場合は、次の試合まで10分間の間隔をおく。
- (7) 24秒計時は、電光デジタル式タイマーを使用する。
- (8) 装飾品（ピアス、指輪、ネックレス等）やプロミスリング等は、ベンチに入る前に外しておくこと。また、男女とも長髪は束ねておくこと。
- (9) ユニホームの裾は、必ず短パンの中に入れてプレーすること。また、サポーターやアンダーガーマメントの着用については、「競技規則」に従うこと。

13 その他

- (1) テーブルオフィシャル・モップ係：参加チームおよび協力校で分担する。
- (2) 貴重品は、各チームの責任で保管すること。
- (3) 競技中に傷害が発生した場合は、大会本部は応急処置のみを行う。なお、選手は不測の事態に備え、「健康保険証」を持参すること。
- (4) 参加チームは、試合球として1個のボール（8面体：男子7号球、女子6号球）を準備すること。
- (5) 大会参加者で、ホームページや報道等に競技中の写真を公表してほしくない者は、学校を通して事前に大会事務局へ書面（FAXもしくはメール）で申し出ること。

14 代表者会議

6月28日(金) 15時00分

駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場多目的室において開催

各チームから引率責任者1名、主将1名の出席をお願いします。